

ULTEVA Deep K

ヘアケアにおけるケラチンPPTの必要性

☆毛髪と同じ成分で集中ダメージ補修

毛髪は、その80%~85%がケラチンを主とするタンパク質で構成されています。ケラチンPPTは、毛髪と同じタンパク質を起源とする素材であるため、ダメージにより毛髪から失われたタンパク質を補う成分として最適です。



※CMC(脂質)系や保湿系、油分系の処理剤が流行していますが、これらの成分は髪の主成分であるタンパク質系(PPT)と併用しないと真の効果は得られません。Deep KIは、従来のケラチン系の弱点である、『使い方が難しい』『髪が硬くなる』などの問題点を解決した高機能タンパク質系処理剤です！

特徴&使用方法

特徴

栄養成分濃度が通常の PPT 処理剤の 4 倍～7 倍の 20%以上配合（通常の処理剤は 3%～5%）

- 3種類のケラチンを高濃度で中性領域で溶解に成功
- 活性剤を使わず、毛髪内部まで浸透に成功。
- 自然放置 5 分で毛髪に吸着
- カチオン系との組み合わせで、ケラチン特有の硬さを解消し、質感、艶感も向上
- 内部から順に、低分子ケラチン、中分子ケラチン、高分子ケラチン、カチオン系の順番で重なる為、安定した薬剤施術、持続性が可能になる。

使用方法

- パーマ、カラー、トリートメントの施術前に毛髪に塗布し、5分自然放置。(ハイダメージ毛は時間を増やすか、加温処理を行って下さい)
- パーマ、カラー、トリートメント剤に 10%～30%混合して施術
- 中性、酸性のオキシと混合タイプのカラー剤と、1 剤、2 剤、ディープケラチンを 1 対 1 対 1 で混合すると修復カラーのメニューができます。
- 多く配合しても薬剤のパワーダウンはしません。

内容成分

水、変性アルコール、加水分解ケラチン（羊毛）、セトリモニウムクロリド、シクロヘキサン-1,4-ジカルボン酸ビスエトキシジグリコール、ヒドロキシプロピルトリモニウム加水分解ケラチン（羊毛）、ラウリルジモニウムヒドロキシプロピル加水分解ケラチン（羊毛）、ラウラミノプロピオン酸 Na、BG、DPG、ポリクオタニウム-10、アルギニン、メチルパラベン、プロピルパラベン、クエン酸



ULTEVA in foam 5.5

インフォーム 5.5

毛髪の等電点（PH 値 5.5 前後）で全ての薬剤反応を促進できます！

毛髪架橋結合強化成分配合（グルタチオン、イオウ）
毛髪保湿成分配合（ポリグルタミン酸）



PH 値を高めなくても薬剤分子を誘導出来る
分子細分化液（物質を引き込む水）を配合し、
弱酸性領域で薬剤反応値を高める事に成功！
毛髪の S-S 結合を強化できる成分の『イオウ』
の液体溶解にも成功し、その後のサロンの
メニューの仕上がりもサポート。
あらゆるメニューの時短&ダメージレスが可能に。

- ✓パーマ剤のカール形成率アップ&時間短縮&ダメージ緩和
- ✓ストレート剤の軟化率アップ&時間短縮&ダメージ緩和
- ✓カラー剤の発色アップ&時間短縮&ダメージ緩和
- ✓トリートメント剤の浸透率アップ&持続性アップ
- ✓毛髪の結合を強化し、各メニューの土台を作る

- ・各薬剤の前処理（フォームで使用）量は
泡が見える程度
- ・薬剤添加（カラー剤には 5%～10%）
（パーマ剤には 10%～30%程度）

ホットパーマ

コールドパーマ

ストレート

カラー

トリートメント

（内容成分）

水、ラウリルヒドロキシスルタイン、ペンチレングリコール、アルギニン、クエン酸、セリシン、ポリグルタミン酸、グルタチオン、BG、イオウ、ヒドロキシプロピルアルギニン HCl、グリチルリチン酸 2K、エチルヘキシルグリセリン、フェノキシエタノール